春の甲斐路から信濃路、富士山探訪ドライブの旅　2019年4月8日～15日

小林信生（2019/4/20）

4月8日　北杜市武川町（実相寺・山高神代桜）

樹齢2千年の老木ながら見事な花

境内は花見客でいっぱい

桜と水仙のコラボレーション

4月9日　桜満開の松本城

北アルプスをバックに悠然と立つ城

満開の桜に囲まれる優雅な城

無骨な城に突き出たおもてなしの「月見櫓」

お殿様が座られた御座所

お城の庭に忍者現れる

堅牢な黒門（太鼓門）

天守閣からの北アルプス

4月10日　4月の大雪（蓼科20数年ぶり）　　翌11日　やっと晴れたので、更埴のあんずの里へ出かける

あんず街道のあんず観光会館

沢山川沿いのあんずの樹

「花さか村」の見事なあんずの花

「一目10万本」と言われるあんずの樹に花が咲き見事な景観をもたらす里　バックには雄大な北アルプスが見える

4月13日 ハヶ岳と南アルプス

4月15日　富士山と山中湖

快晴の日、美しい山々は美しく映える

4月15日　富士山山麓　青木ヶ原樹海散策と風穴洞窟探検（ガイドに案内されて）

ガイドから樹海の説明を受ける

青木ヶ原樹海は貞観噴火によってできた

樹海は、まず溶岩の上の苔から始まる

リスが食べた松ぼっくり（食痕）

富士風穴の窪みにゆっくりと下降

風穴洞窟の中へ降りていく（狭い！）

暗闇の風穴内は神秘的（氷筍が光る）

洞窟奥で、記念撮影

風穴探検を終えて、ガッツポーズ！

左上ブラウザに戻る